



—北アフリカ地域ニュース—

アルジェリア：新5カ年計画の閣議決定

(5月24日付エル・ムジャーヒド紙)

25日付の現地紙エル・ムジャーヒド紙が、24日に開催された大統領主催閣議で決定された2010～14年の公共投資計画について報じている。概要は以下の通り。

1. 予算総額

2010～14年の公共投資計画（通称5カ年計画）予算は、21兆2140億ディナール（約2860億ドル）。うち、すでに実施されている大規模プロジェクト完成のための予算が、9兆7000億ディナール（約1300億ドル）、新規プロジェクトに11兆5340億ディナール（約1560億ドル）。なお、これまで進められてきた2001年の経済振興計画（2001～03年）および2004～09年の5カ年計画の総費用は、17兆5000億ディナール。

2. 内訳

(1) 人間開発予算

(イ) 教育

中学校1000校、高校850校を含む約5000の公共教育施設の建設。大学定員の60万人の拡大、学生寮収容能力の40万人の拡大、300の職業訓練施設の建設。予算額は、公共教育に8520億ディナール、高等教育に8680億ディナール、職業訓練に1780億ディナール。

(ロ) 医療

172の病院、45の医療複合施設、377の総合病院、70の障害者施設の建設。予算額は6190億ディナール。

(ハ) 住宅

200万戸の住宅建設。うち、120万戸の5年内の引き渡し。予算額は、3兆7000億ディナール。

(ニ) 生活インフラ

100万戸へのガス供給、22万戸への電気供給。35のダム、25の送水システム、全ての海水淡水化施設の完成など水供給の改善。予算額は、電気ガス供給に3500億ディナール、水資源分野に2兆ディナール。

(2) 基礎インフラ整備および公共サービスの改善

基礎インフラ整備の継続および公共サービスの改善に予算の約 39%が向けられる。予算額は、基礎インフラ整備に 6 兆 4470 億ディナール。公共サービス改善に 1 兆 7900 億ディナール。

(イ) 公共事業

道路網の拡張・改良および港湾能力向上など公共事業分野の予算は、3 兆 1000 億ディナール。

(ロ) 交通

鉄道網の近代化・拡張、14 都市でのトラムウェイの敷設を含む都市交通整備および空港設備の近代化など交通関係分野の予算は 2 兆 8000 億ディナール・

(ハ) その他

国土整備・環境分野に 5000 億ディナール。公共サービス改善としては、地方自治体への給付、司法分野、財務・商務・労務行政などに 1 兆 7900 億ディナール。

(3) その他

(イ) 産業開発

発電所建設、石油化学産業振興、公営企業の近代化に対する銀行融資支援など産業開発に 2 兆ディナール。

(ロ) 雇用支援

大学卒業者の就職や企業設立など雇用創出支援に 3500 億ディナール。5 カ年で 300 万の雇用創出を目指す。